

志摩市総合計画審議会第1回～第3回における意見と回答(コメント)

これまでの会議の中での委員の皆さんからの意見及びご意見シートの意見に対する回答(コメント)について、一覧表として整理しました。ご参考としてください。

「意見の要旨」

…委員の皆さんのお意見の要旨を記載しています。

「◇当日の回答コメント」

…会議当日の事務局の回答内容(概要)を記載しています。

「◆今回(会議後)の回答コメント」

…会議後の意見の取り扱いなど、意見への回答を記載しています。

志摩市総合計画審議会 第1回～第3回における意見とその回答(コメント)

No.	会議	意見の要旨	回答(◇当日の回答コメント、◆今回(会議後)の回答コメント)
1	第1回総合計画審議会	計画の「わかりやすさの視点」として、子どもや市民向けにポンチ絵やフローチャートのような視覚的表現を活用した概要版の作成を検討すべき。	◇概要版(4～8ページ程度)を作成し、視覚的な表現(ポンチ絵など)を用いて、市民のみなさんをはじめ、若い世代にも伝わるよう工夫する。
2	第1回総合計画審議会	市民にわかりやすいよう、アプローチシートやアウトラインがわかるポンチ絵の検討を希望。	◇上記の通り、視覚的な資料の作成を検討する。
3	第1回総合計画審議会	審議会資料について、外部に公開しない前提で、事前に電子データで送付を希望。	◇希望者には、紙ベース配布に加え、電子データでの事前送付を対応する。
4	第1回総合計画審議会	計画の策定基本方針について、インバウンドや在住外国人の視点が不足しているのではないか。	◇基本計画の策定において、インバウンドや在住外国人を対象とした観光振興・多文化共生の視点を加味することを検討する。 →◆「1-1 観光産業の振興」、「3-8 ダイバーシティ・多文化共生の推進」の施策に視点を加味する。
5	第1回総合計画審議会	高齢者の通院・買物について、交通機関が不便で、病院に行くことができない、バス停までが遠いという住民の声がある。	◇路線バスに加え、志摩・大王でAIオンデマンド交通の実証運行を実施中。浜島でも11月頃に試行運行を実施し、路線バスと市の公共交通を両輪で進め、高齢者の通院・買物を補完する。 →◆「2-7 地域公共交通の確保・維持」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
6	第1回総合計画審議会	市民への情報伝達について、広報誌や回覧文書の割合が高く、SNSの受け手が少ない。高齢者を含めたSNS情報発信をどのように進めるのか。	◇志摩市公式LINEアカウント(登録者5,000人超)を軸に、プッシュ型での情報発信に注力し、様々な方法で適切に情報が届くよう検討する。 →◆「3.(1) 広報広聴の充実」において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
7	第1回総合計画審議会	志摩の特産品(伊勢エビ、アワビなど)が激減しており、漁業が非常に厳しい状況にある。	◆「1-3 水産業の振興」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
8	第1回総合計画審議会	家庭が明るく、若い人とお年寄りとの核家族化による差を埋めるよう、お互いが寄り添うような生活に戻れたら良い。	◆「3-4 高齢者支援の推進」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
9	第1回総合計画審議会	人口減少が深刻で、若者が地域に戻ってこない。企業誘致も含めた産業構造の対策をどうするか考える必要がある。	◆「1-5 就労支援と移住・定住促進」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
10	第1回総合計画審議会	観光は好調だが、人手不足(人口減少)が最も大きな問題。若い人がチャレンジできるお店など、人口確保策を検討すべき。	◆「1-2 商工・サービス業の振興」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
11	第1回総合計画審議会	外国人の国際免許の問題(日本で免許を取っていない方が簡単に免許をもらい、事故を起こす事例)を何とかできないか。	◆ご意見として承り、今後の取組の参考とさせていただく。 なお、2025年10月から外免切替が厳格化されている。
12	第1回総合計画審議会	漁業者や漁協の経営体が減少している。アオサノリ漁では後継者が現れず、漁協組合員になるハードルや初期費用の問題をどうするか。	◆「1-3 水産業の振興」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
13	第1回総合計画審議会	志摩市公式LINEアカウントについて、知らない人が多いので、もっと大々的にお知らせして友達を増やすべき。	◆「3.(1) 広報広聴の充実」において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
14	第1回総合計画審議会	若い職員の「アジャイルマインド集団」という活動を、上司や市議会議員も含め応援できるような雰囲気を作成してほしい。	◆各施策の推進を支える『行政運営』の中で、若い職員が活躍できる環境づくりに取り組む。
15	第1回総合計画審議会	地元の企業や団体と連携し、探究学習を中学校・小学校に降ろしてきて、まちぐるみでの教育を行う成功事例を志摩市でもやってほしい。	◆「4-3 地域を誇り、生涯にわたって学び続ける教育」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
16	第1回総合計画審議会	産婦人科・小児科の入院病棟がない現状を踏まえ、「安心して子どもを産める」というようなサポートを計画の枠組みに入れてほしい。	◆「3-6 子ども・子育て支援の推進」の施策において、「妊娠婦が安心して出産・子育てできる環境づくり」として反映。

志摩市総合計画審議会 第1回～第3回における意見とその回答(コメント)

No.	会議	意見の要旨	回答(◇当日の回答コメント、◆今回(会議後)の回答コメント)
17	第1回ご意見シート	子どもの虐待・ネグレクト事例に遭遇しており、市の担当課や関係機関が情報を行政全体で共有し、「警察へ相談」といった受け身の対応ではなく、市民に理解される簡素な情報提供と温かい支援を施策に盛り込むべき。	◆「3-6 子ども・子育て支援の推進」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
18	第1回ご意見シート	他の自治体などの成功事例を参考に、探求学習を取り入れ、子どもたちが地域の課題と向き合う機会を創出すべき。また、地元出身・在住の著名な芸術家と連携した体験学習・出前授業を増やし、文化芸術に触れる機会を充実させるべき。	◆「4-3 地域を誇り、生涯にわたって学び続ける教育」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
19	第1回ご意見シート	磯焼けの原因となるガンガゼの駆除方法(モリで刺すと抱卵し増える事象)に注意し、水温上昇を踏まえた新たな対策が必要。	◆「1-3 水産業の振興」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
20	第1回ご意見シート	観光誘客数は上昇しているが、「市民の利益に直結するようお金を落としてくれていない」という経営者の声がある。マイクロツーリズムや民間連携を図り、「志摩に行ってみたい、住んでみたい」と思わせるような策を練って盛り込むべき。	◆「1-1 観光産業の振興」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
21	第1回ご意見シート	空き家問題の解決と利活用推進のため、活用法のアイデアと利用者を民間団体から募集し、行政が関わることで諸問題をスムーズに解決できる場を設けるべき。	◆「2-6 安全で快適な住まいまちづくり」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
22	第1回ご意見シート	審議会において、各団体からもっと意見が出される機会を設けるべき。	◆ご意見シートにより、会議後にも意見をいただく機会を設けた。
23	第1回ご意見シート	志摩市の誇る豊かな自然を生かしたまちづくりを基本理念とし、その自然の恵みを最大限に生かした産業の育成や環境保全等、取り組むべき課題は山積している。その一つ一つを丁寧に解決することにより、将来に向けて、より住みやすいまちになると思う。特に産業の育成に力を入れて、志摩市の中だけで十分な雇用の受け皿ができるようなまちづくりをしてほしい。	◆基本目標「にぎわい」として、産業の振興(育成)や雇用対策について反映。
24	第1回ご意見シート	「安心して子どもを産める環境づくり」を計画に位置付けてほしい。	◆「3-6 子ども・子育て支援の推進」の施策において、「妊娠婦が安心して出産・子育てできる環境づくり」として反映。
25	第1回ご意見シート	子どものスポーツ(クラブチーム以外にも、サーフィンやスケボーができる)について、志摩ならではものを売りにしてはどうか。	◆「4-3 地域を誇り、生涯にわたって学び続ける教育」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
26	第1回ご意見シート	雇用の場不足で若者が市外へ流出するため、永住できる雇用の場確保が必須。大手企業の研究施設など、地元採用を生む企業誘致を積極的に行う専門係を設けるべき。	◆観光経済部において、現在、移住促進と企業誘致を合わせて担当する係を設置している。今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
27	第1回ご意見シート	乗り合いタクシーは予約が面倒で急な利用時に困るとの声がある。高齢者が利用しやすいように、予約の負担を減らすなど利便性を高める良い方法を検討すべき。	◆「2-7 地域公共交通の確保・維持」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
28	第1回ご意見シート	地区内に店舗がなく、日常の買い物に困る声が多い。移動販売はあるが、販売場所が遠い上、一品ごとに20円加算され利用者が減少。利用しやすい良い手立てを検討すべき。	◆「1-2 商工・サービス業の振興」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。

志摩市総合計画審議会 第1回～第3回における意見とその回答(コメント)

No.	会議	意見の要旨	回答(◇当日の回答コメント、◆今回(会議後)の回答コメント)
29	第1回ご意見シート	志摩市が持つ豊かな自然環境や地域資源を最大限に活用し、安心して暮らせる持続可能な地域社会を目指して、地域内外の人々と協働し、共生、創造まちづくりを推進。 ・住民意識者行政の協働による地域力アップ ・生活基盤整備→防災減災、安心して暮らせる地域社会 ・デジタル活用を進め利便性効率性持続性を高める ・地域資源を利用した雇用創出、移住定住促進 ・生活基盤の計画的更新 上下水道、道路、公共施設etc ・海岸 山林 農地の保全と活用、エコツーリズム ・地域防災力の向上、訓練 ・地域産業のデジタル活用支援	◆計画策定の中で参考とさせていただく。
30	第1回ご意見シート	デジタルネイティブな若い市職員さんが更にやる気を出せるような環境を。縦割り行政の解消と保守的すぎる考え方を見直す。	◆各施策の推進を支える『行政運営』の中で、若い職員が活躍できる環境づくりに取り組む。
31	第1回ご意見シート	ガソリンスタンドの減少はかなりのインパクトがありそう。	◆計画策定の中で参考とさせていただく。
32	第1回ご意見シート	刻々と変わる状況に柔軟に対応する「エンジ」の視点が必要。新計画は、市民中心の持続可能なまちに力点を置くべきである。	◆計画策定の中で参考とさせていただく。
33	第1回ご意見シート	志摩市の強みは、市民のなりわいが観光資源となる暮らしだ。また、市民が生まれつき持っているしなやかな知恵を活かすことが重要である。将来像の一案として、「日々の暮らしに市民のしなやかな知恵が生きるまち」はどうか。	◆計画策定の中で参考とさせていただく。
34	第1回ご意見シート	基本理念について、「自然と共生するまち」は、すでに昇華した理念。「市民が誇りをもてるまち」は、アンケートで72.6%が誇りを語れると回答していることから、「誇りをもてる」よりも、日々の暮らしの課題解決につながる「市民が満足できるまち」を理念としてはどうか。	◆計画策定の中で参考とさせていただく。
35	第1回ご意見シート	「次世代につながるまち」から、若者が発想を転換し、ないものねだりをしない、「次世代の発想を生かすまち」へ変貌することを期待したい。	◆計画策定の中で参考とさせていただく。
36	第1回ご意見シート	基礎自治体の行政は日常業務の正確な執行が最も重要。基本目標は、現行の各部局の仕事と結び付けて設定すると良い。	◆基本目標と各部局の取組との結びつきがわかるよう整理する。
37	第1回ご意見シート	アンケートで共通の課題や志摩市への思いが読み取れるため、将来像と基本理念は、引き続き現行計画通りでも良いのではないかと考える。	◆計画策定の中で参考とさせていただく。
38	第1回ご意見シート	現行計画の施策(市公式LINEのPR不足、交通問題、雇用創出、産業振興に関する企業誘致等)は、市民が求める課題の解決策であるにもかかわらず、まだ市民に浸透・理解されていない。基本目標に現行施策の更なる発展を盛り込むことで、前回会議の意義をつけられる。目標はもつとめを絞ることで市民にも伝わりやすくなる。	◆計画策定の中で参考とさせていただく。
39	第1回ご意見シート	初回は話しやすい雰囲気作りが意図されていたと思うが、議題から逸れすぎないよう、適切な進行管理も重要であると感じた。	◆今後の審議会運営の参考とさせていただく。

志摩市総合計画審議会 第1回～第3回における意見とその回答(コメント)

No.	会議	意見の要旨	回答(◇当日の回答コメント、◆今回(会議後)の回答コメント)
40	第1回ご意見シート	委員がスムーズに内容を把握できるよう、資料を議題ごとにファイリングし、表紙を入れるなど、資料構成の工夫が必要である。	◆今後の審議会運営の参考とさせていただく。
41	第2回総合計画審議会	放課後児童クラブの学校敷地内への移転や、浜島こども園の高台移転の進捗はどうか。	◇放課後児童クラブの移転は引き続き担当部署が調整・検討中。浜島こども園の高台移転についても担当部署で検討中。 →◆磯部の放課後児童クラブについては、高台への移転に向けて、担当部署が市教育委員会及び小学校と協議を行っている。 浜島こども園については、浜島小学校への移転が可能であるか、担当部署が教育委員会と調整しながら検討しているところ。今後については、大切なお子さんを安全にお預かりするため、子どもたちの命を守る行動を常に意識し保育を行っていくとともに、今後の入所児童数の推移も見据えながら、高台移転も含めた園の在り方について検討する。
42	第2回総合計画審議会	現行計画で達成度が低い施策(空き家対策、産業創出、企業誘致、移住定住促進など)を明らかにすべき。	◇達成度が低い施策(主に、公共交通空白地域解消、誘致企業数、新規漁業就業者数、事業承継支援者件数、6次産業化の事例数など)は、市民アンケート結果からも課題として認識。
43	第2回総合計画審議会	各施策の主な成果指標の達成状況は、誰が、いつ評価を行ったものか。	◇計画書に記載の数値目標に対し、各担当部署において毎年数値等を報告し、行政で把握・評価しているもの。
44	第2回総合計画審議会	磯部の放課後児童クラブの浸水地域からの移転は、子どもの命を預かっているため、大事な視点として頭の隅に置いて対応すべき。	◆磯部の放課後児童クラブについては、高台への移転に向けて、担当部署が市教育委員会及び小学校と協議を行っている。
45	第2回総合計画審議会	防災用のライブカメラ(水位計など)を、防犯カメラとしても流用できるよう連携できないか。	◇個人情報保護や警察との連携などから現状は難しいが、防犯対策としての防犯カメラ活用についてはご意見として承る。 →◆「2-5 暮らしの安全の推進」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
46	第2回総合計画審議会	津波避難誘導標識の対応が志摩市内で遅れている。動搖しているときでも目視でわかる案内板を、市内在住の外国人も意識した多文化共生の観点からも整備すべき。	◇南海トラフ対策として必要なものと認識しており、関係部署と連携しながら、市民や観光客の安全安心を守る対策を講じる。 →◆「2-1 災害対応力の充実・強化」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
47	第2回総合計画審議会	水道管の耐震化・老朽化対策について、持続的な事業運営(水道料金が上がらない方策を含む)を新しい総合計画に盛り込むべき。	◇水道管の問題は喫緊の課題と認識している。持続的な事業運営に向け、水道ビジョン、水道事業基本計画、水道事業経営戦略で長期的な個別計画を立てており、関連事業者・団体と連携して取り組む。
48	第2回総合計画審議会	空き家対策について、取り壊すだけでなく、空き家を改修して文化に活用(例:灯台周辺でのまちかど美術館、絵かきのための環境整備)してはどうか。	◇空き家は最重要課題の一つであり、利活用が最も効率的であるという視点も大切に取り組む。 →◆「2-6 安全で快適な住まいまちづくり」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
49	第2回総合計画審議会	計画の取組内容とKPIの達成状況について、どの年度にどのような数字で達成したかがわかるよう、具体的に示してほしい。	◇資料の示し方について、今後は、委員にわかりやすいように工夫して作成する。
50	第2回総合計画審議会	高校生ワークショップは志摩市内の2校のみだが、市外に通う高校生の意見(卒業者名簿からのアンケートなど)も聴取し、若い世代の多様な意見を反映すべき。	◇ご意見として承り、検討する。 →◆「3.(1)広報広聴の充実」の施策の政策形成につながる広聴機能の強化として、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。

志摩市総合計画審議会 第1回～第3回における意見とその回答(コメント)

No.	会議	意見の要旨	回答(◇当日の回答コメント、◆今回(会議後)の回答コメント)
51	第2回総合計画審議会	基本目標1「にぎわい」のサブタイトルにある「豊かな自然と共生し、持続可能な発展を続けるまち」について、生物多様性の観点で、「にぎわい」が豊かなという意味で使われているのか、考え方を確認したい。	◇志摩市の観光業・第1次産業は豊かな自然が基盤。自然を守り活用する部分と「にぎわい」をしっかりとつなげるイメージで整理した。
52	第2回総合計画審議会	基本目標の「つながり」の項目について、障がいの分野における人権や、発達障がいなどを持つ方たちの視点も踏まえ、誰一人取り残さないまちづくりを計画に反映すべき。	◇基本目標「つながり」は地域共生社会を念頭に整理している。「自分らしく」という文言で、一人ひとりの人権尊重を表現している。
53	第2回総合計画審議会	コンパクトなまちづくりへの移行を大胆に打ち出し、効率的で集約的なまちづくりを進めるべき(例:津波浸水想定区域外への住み替え・新築助成)。	◇ご意見として承り、参考とさせていただく。
54	第2回総合計画審議会	国際的な視野を持つ人材を輩出するため、世界人権宣言や子どもの権利条約を学び、人権感覚を備えることが必要。外国人に対する批判や偏見に抗える人材を育成すべき。	◇ご意見として承り、参考とさせていただく。
55	第2回総合計画審議会	介護福祉従事者への待遇改善について、ひとり親が子どもを安心して育てられる制度を志摩市に作り、外へも広く発信すべき。	◇ご意見として承り、参考とさせていただく。
56	第2回総合計画審議会	教育現場の介助員・学習支援員の配置状況は、志摩市が誇るべき独自のものであり、安心して子どもを産み育てられる環境として、移住者へのアピールに活用すべき。	◇ご意見として承り、参考とさせていただく。
57	第2回総合計画審議会	市外・県外から人を取り込むことに主眼を置き、人権が守られることで社会的弱者が「ここなら住んでも大丈夫」と思えるような、新たな流入策を考えるべき。	◇ご意見として承り、参考とさせていただく。
58	第2回総合計画審議会	関係部署の連携が必要な課題が出たため、次回以降の会議では、関係部署の職員にもできれば同席してもらい、質問に即座に答えられる会議にしてほしい。同席は難しいと思うので、委員から出た質問で答えられなかった内容については、各部署の回答を書いてきてほしい。	◆極力質問に答えれるよう努めているが、全てに回答できない部分もあり、正確を期すため担当部局に再度確認し、会議資料送付時などに一覧表で共有する。
59	第2回ご意見シート	基本構想(案)について、基本目標を4つに絞ったことでわかりやすくなった。各施策の内容も1ページにするということで良いと思う。	◆ご意見として承り、参考とさせていただく。
60	第2回ご意見シート	子育て分野については、重点項目であると考えており、第3期子ども・子育て支援事業計画と連携して実行できるものにしていくと良いと思う。	◆「3-6 子ども子育て支援の推進」の推進については、第3期子ども・子育て支援事業計画と連携する内容として整理する。
61	第2回ご意見シート	事前に内容を調べたいので、会議資料の送付をもう少し早くしてほしい。	◆今後の審議会運営のご参考とさせていただく。
62	第2回ご意見シート	伊勢市のように補助金交付や利活用規定を設け、防犯カメラ設置を早急に実現すべき。長年の市民要望が未反映である。防犯カメラは犯罪防止だけでなく、外国人への偏見解消、子育て環境の充実、移住促進にも繋がる。自治体と協働し、実現に向けた検討を早急に求める。	◆「2-5 暮らしの安全の推進」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
63	第2回ご意見シート	津波避難対策は素早かったが、地震発生時の動搖を考慮し、子どもや外国人にも一瞬で分かるよう、ひらがな併記やイラスト・記号をメインとした避難経路・海拔標識の設置を早急にすべき。具体的な安心・安全施策は、SDGs達成に加え、インバウンドや観光客誘致にも有利に働くため必須であり、他自治体の専門家も重要性を指摘している。	◆「2-1 災害対応力の充実・強化」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。

志摩市総合計画審議会 第1回～第3回における意見とその回答(コメント)

No.	会議	意見の要旨	回答(◇当日の回答コメント、◆今回(会議後)の回答コメント)
64	第2回ご意見シート	良い話が少ない現状において、今回の基本構想素案は分かりやすく希望を持たせてくれそうで良い。素案に加えて、「みんなで盛り上げていきますよ」というニュアンスがどこかに盛り込まれていれば、さらに良いものになると思う。	◆基本計画や概要版の作成の中で、盛り込んでいく。
65	第2回ご意見シート	基本構想にぶら下がる個々の施策の計画名等を全て一覧表にして、各委員に見ていただいてはどうか。例えば、障がい者に対する施策であれば、「志摩市障がい者(児)計画」があることがわかれれば、全体の関係がわかりやすくなるのではないか。	◆個別計画について、一覧表にして第3回資料として配布。
66	第2回ご意見シート	現行計画の評価について、振り返りでは達成されたことだけでなく、結果が弱かった施策も具体的に知りたかった。新計画は、達成率の低かった分野に注力して作成すべき。	◆計画策定の中で参考とさせていただく。
67	第2回ご意見シート	気候変動によるゲリラ豪雨対策(排水)やミスト等の暑さ対策、そして明らかに増加している獣害(鹿・イノシシなど)による市民への危害対策を新計画に取り入れるべき。	◆「2-1 災害対応力の充実・強化」、「1-4 農林業の振興」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
68	第2回ご意見シート	達成率の良かった施策は、その効果をさらに高める、または持続できる施策を打ち出し、更なる発展へと繋げていくべき。	◆計画策定の中で参考とさせていただく。
69	第2回ご意見シート	新しい総合計画素案は分かりやすい。ただし、基本目標1の「にぎわい」部分の副題が、産業や雇用に関することが読み取りにくいため、文言の追加を検討してみてはどうか。	◆ご意見として承り、参考とさせていただく。
70	第2回ご意見シート	会議資料や、あるいはその口頭の説明においても、もう少し施策の具体例を入れてもらえると理解が深まり助かる。	◆今後の審議会運営の参考とさせていただく。
71	第3回総合計画審議会	基本目標4「はぐくみ」において、発達支援や子育て支援の部分が読み取れず、「はぐくむ」という言葉から「つながり」よりも「はぐくみ」に入れるべきではないか。	◇発達支援については、障がいの者支援や子育て支援の部分で重なる部分もあるため、福祉部局と相談の上、整理する。 →◆基本目標においては、発達支援含め、子育て支援は、基本目標3の中の「3-6こども・子育て支援の推進」の施策等に整理しつつ、基本目標4の中における「4-1 誰もが大切にされる教育」の施策と連携して対応する。
72	第3回総合計画審議会	子育て支援は福祉と教育で窓口が違う。上記の意見に対しては、「担当部署間でしっかりと情報共有し、一貫して取りまとめられるように、今回の総合計画でしっかりと定義していく。」という回答ではないのか。	◇総合計画の中では、そのように整理する方向で対応している。
73	第3回総合計画審議会	進捗管理は重要。目標達成のため、どのような指標を設定し、どのようにモニタリングしていくのか、事務局は大変だと思うが、頑張ってほしい。	◇指標は各部局で調整中。計画のめざす姿に向けたものとなるよう見直す。 →◆数値目標により施策の進捗を確認するとともに、地方創生推進の観点からは、モニタリング指標も設定し、市の状態を確認していく。
74	第3回総合計画審議会	事前配布資料には現状と課題がなかったため分かりにくかったが、当日配布資料に記載があつたため、よく読んでまた考えたい。また、今回の計画は、人口減少を見据えたものになっているのか。	◇今回の基本計画は、当然人口減少を見据えたものにしていく必要があると考えている。 →◆今回の基本計画については、人口減少対策等を進める地方創生の総合戦略を含めた計画として位置付ける。

志摩市総合計画審議会 第1回～第3回における意見とその回答(コメント)

No.	会議	意見の要旨	回答(◇当日の回答コメント、◆今回(会議後)の回答コメント)
75	第3回総合計画審議会	基本目標2「やすらぎ」の中で、防災・減災に関する啓発や防災教育は、どの施策に含まれるのか確認したい。	◇「2-2地域防災力の向上」の施策において、啓発や防災教育を位置付ける。
76	第3回総合計画審議会	観光振興について、志摩市は「美味しいもの」「風景」など点と点ばかりでコンテンツが明確でない。「まちめぐりができるような一つのテーマパーク」と捉え、そのイメージをかけるべき。	◇文化と連携した観光振興の取組は大事であり、しっかりと取り組んでいく。 →◆「1-1 観光産業の振興」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
77	第3回総合計画審議会	多文化共生の面で、在住外国人と日本人とのコミュニケーションが取れない。LINEの翻訳アカウント活用など、産官民一体で命を守る交流方法を模索すべき。	◇ダイバーシティ・多文化共生の施策に位置付けているため、国際交流協会と連携し、災害対応の多言語化も含めて、取り組んでいく。 →◆「3-8 ダイバーシティ・多文化共生の推進」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
78	第3回総合計画審議会	水産業には地域おこし協力隊の言及があるものの、農林業の担い手確保施策には記述がない。担い手確保は重要であり、地域おこし協力隊の活用も含めて検討すべき。	◇担い手確保について、別の方策で取り組んでいくことも聞いている。協力隊に固執せず、別の方策も含めて引き続き検討する。 →◆水産業の振興と農林業の振興の両方の記述表現について整理。
79	第3回総合計画審議会	成果指標は担当部局が設定したものの、現状と課題、方向性からすると持つべき方が少し弱いのではないか。	◇指標は検討中であり、あくまでも案である。今後の整理の参考とさせていただく。
80	第3回総合計画審議会	漁業の地域おこし協力隊で定住者が少ないのは、漁業の就業支援が農業に比べ少ないからではないか。市からも国などに働きかけ、支援を増やすべき。	◇来年度は、漁業者に特化した人材バンクのようなところにも働きかける予定と聞いており、担い手確保につなげていく。 →◆「1-3 水産業の振興」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
81	第3回総合計画審議会	一番大きな「しあわせ」のまちという将来像全体を評価する指標は設定するのか。また、個別の成果指標はアンケート結果ではなく、実数で設定されているが、アンケート結果のような指標でもいいと思う。	◇「しあわせ」の定義は難しく、市民アンケートの幸福度調査などが評価に適しているか含め議論する。今回の計画では、指標として不安定的なアンケート結果を使わない方針で仕組みを考えている。
82	第3回総合計画審議会	移住定住促進の指標で「若者(39歳以下)」と年齢を限定することに意味があるのか。高齢化の中、制度が利用しづらかったり成果が見えなかつたりする場合もある。	◇10年前の地方創生開始時の基準だが、10年が経過した今、39歳という基準について改めて議論する必要がある。 →◆「1-5 就労支援と移住・定住促進」の指標について修正。
83	第3回総合計画審議会	子育て支援サービスの充実について、表現が「待ちの姿勢」。職員が地域に足を運ぶなど、能動的・アプローチ型の支援体制(アウトリーチ)の表現を出すべき。	◇能動的な姿勢が見えない点はその通りであり、そういったところも含めて検討する。 →◆「3-6 子ども子育て支援の推進」の施策の該当部分の方向性の記述を全体的に修正。
84	第3回総合計画審議会	教育長がこだわっている「人づくり」の教育との整合性のため、基本目標「はぐくみ」の下を「人づくり」を土台とし、未来を育み、将来にわたる学びを」としてはどうか。	◇教育委員会の教育方針との整合性を考慮し、教育委員会と相談して追加できないか検討する。 →◆「4-4 未来を創る人材を育む教育」のめざす姿において、「人づくり」の文言を追加。
85	第3回総合計画審議会	「はぐくみ」4-3のKPI「オンライン学習講座開催回数」と資料3との繋がりを教えてほしい。	◇4-3のKPI「オンライン学習講座開催回数」は、生涯学習講座の充実を目的としたものだが、担当部局から再検討の申し出があったため、次回の案では指標が変更される見込み。 →◆指標については、市民の学びの機会を充実させていくという観点から「生涯学習講座の回数(年間)」に変更。

志摩市総合計画審議会 第1回～第3回における意見とその回答(コメント)

No.	会議	意見の要旨	回答(◇当日の回答コメント、◆今回(会議後)の回答コメント)
86	第3回総合計画審議会	4～3の指標はPDCAサイクルでは市役所の実行(D)であり、成果を測るチェック(C)の中身として適切なのか説明をお願いしたい。	◇成果の評価については、指標の達成度だけでなく、それ以外の部分の成果もレポート等で報告する方針。 →◆指標については、施策のめざす姿に向けた進捗を測る「数値目標」として整理。
87	第3回総合計画審議会	道路の草刈りなどの維持管理ができていない現状は財政難の表れ。防災、安心・安全を守るために、予算を考慮しつつ維持管理も考えていくべき。	◇地区懇談会でも意見が多いことは認識している。まちづくり記録帖でも管理し、しっかり行っていく。 →◆「2-4 インフラ整備の推進」の施策において、除草・伐採に関わる内容を追記。
88	第3回総合計画審議会	「空家等対策の推進」のみで「災害に強い」とは言えないため、成果を出す指標を含め、取組の関連性を見直すべき。	◇空き家が潰れて避難路がなくなるなど、空き家対策が総合的に防災につながるという考え方も含め対応する。 →◆施策名について、「2-6 安全で快適な住まいまちづくり」に修正し、住環境関連に関する施策であることを明確化。
89	第3回総合計画審議会	保育園留学は定住に繋がる画期的な取り組み。子育て支援として受け入れの推進を計画の中でも謳うべき。実績(5組受け入れできたか)を確認したい。	◇移住定住の部分(関係人口の創出・拡大)に位置付け、「子育て世帯や若い世代に焦点を当てた二地域居住を推進します。」という形で表現している。保育園留学を含め、地域と関わつてもらえる人を増やす取組を行っていく。実績は確認する。 →◆令和7年度の実績は2組の見込み。保育園留学の対象年齢は3歳～5歳児のため、今後、学校とも連携し、小学校低学年に対象年齢を広げるなどして、受け入れ拡大をめざす。
90	第3回総合計画審議会	校長会では、行政からの熱心な説明を受け保育園留学に協力する雰囲気で進めている。「安心と仕事」を大事に、子どもが安心して通える学校づくりで、「住みたいまち」に貢献したい。学校としても精一杯頑張りたい。	◆(上記のとおり)今後の受け入れ拡大に向けて、学校との連携を進めていく。
91	第3回総合計画審議会	市は自治会に相談なく避難所運営マニュアルを公開し、一時避難場所の役割を軽視している。本当に避難する場合、各地区でマニュアルがないため、事業計画に「避難所運営マニュアル作成」をしっかり入れるべき。	◇避難所運営マニュアルの件は、事業計画にしっかり入れていくよう対応する。 →◆「2-1 災害対応力の充実・強化」の施策において、数値目標の指標として設定する。
92	第3回総合計画審議会	質問への回答や意見提出シートへの回答がなされていない。正確な議論のため、担当部長なりをここに出席させるか、分科会を開くよう提案する。	◇シートで提出されたものを含め、いただいた意見は計画素案に反映済み。各部局に確認しながら素案を作成しており、極力質問に答えるよう努めている。全てに回答できない部分もあり、正確を期すため担当部局に再度確認し、会議資料送付時などに一覧表で共有する。
93	第3回総合計画審議会	人口ビジョンが合併から10年も見直されていない。人口が思ったより減っている現状に基づき、人口ビジョンを再度作成すべき。	◆人口ビジョンについては、令和7年度中に見直しを行う。
94	第3回総合計画審議会	資料3の3ページ「商工・サービス業の振興」にのみ団体の名前が記載されているが、他の項目で載っていない。記載の整理をすべき。	◇統一的な考え方で整理を行う。
95	第3回総合計画審議会	市内の年間の出生数が1年で150人程度となり、10年後には1校でも足りる状況となっている。第二次学校再編計画をつくるべき。	◆平成21年11月策定の「志摩市立小中学校再編基本計画」に示す学校適正規模をひとつの基準としたうえで、地域の皆さまのご意見を聞きながら丁寧に議論を重ねていきたいと考えている。
96	第3回総合計画審議会	県議会で示された志摩高校の新規募集停止案について、市民から何の意見も聞かないことに疑問。高校がなくなったらどうするか。この件は、議事録に残してほしい。	◆議事録に掲載する。

志摩市総合計画審議会 第1回～第3回における意見とその回答(コメント)

No.	会議	意見の要旨	回答(◇当日の回答コメント、◆今回(会議後)の回答コメント)
97	第3回総合計画審議会	今回一覧表が配られた下位計画について、資料3の具体的な取組の中で、どの計画と取組が関連しているか対照表などで補足してほしい。	◆計画書の章末に、各分野の個別計画について、各施策との関連がわかるように整理し記載する。
98	第3回ご意見シート	成果指標(KPI)について、「4-1誰もが大切にされる教育」において、「不登校が問題行動ではなく、一つの選択肢」とある中で、「学校内外で関係機関等と連携している不登校児童の割合」で測ることができるのか疑問。	◆「不登校が問題行動ではなく、一つの選択肢」ではあるものの、不登校児童が孤立した状態であることは好ましくないため、「学校内外で関係機関等と関わりを持っている児童の割合100%」を目標として設定。
99	第3回ご意見シート	子どもの数が減少している中、家庭環境の変化(ひとり親家庭の増加など)で子どもの精神状態や発達、さまざまな子どもたちが増えているように思う。発達障がいという診断ベースではなく、グレーゾーンの子どもたちにも支援を手厚くしてもらいたい。教育現場では先生たちも頑張ってもらっているが、問題も多く、人員増などの改善が必要。	◆「4-1 誰もが大切にされる教育」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
100	第3回ご意見シート	自治会、地域コミュニティのあり方については、働く世帯の取り込みが大切。	◆「3-9 市民等と連携したまちづくり」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
101	第3回ご意見シート	子育て住民アンケートで希望が多かった、子育て世帯への経済的支援の充実をお願いしたい。	◆「3-6 子ども・子育て支援の推進」の施策において、「ライフステージに応じた経済的支援の充実」として反映。
102	第3回ご意見シート	民生委員児童委員協議会連合会から会議に出ているが、高齢化が進む中で、担い手がおらず困っているという状態。	◆「3-3 地域福祉の推進」の施策において、今後の具体的な取組の参考とさせていただく。
103	第3回ご意見シート	会議において発言した意見に対する関連部署からのリアクション(反応)を頂きたい。	◆回答一覧(本資料)にてお示しさせていただく。
104	第3回ご意見シート	協働によるまちづくり推進のため、過去から本年までの「まちづくり市民懇談会」の意見交換内容を次回審議会の事前情報として提供し、アンケート結果を補完・活用すべき。	◆志摩市のウェブサイト中「市民集会システムについて」のページにおいて、各地区自治会からの要望等や行政からの回答を取りまとめた「令和7年度 各町まちづくり記録帖」を公開している。参考情報として提供する。 ホーム／各課の案内／市民生活部／人権市民協働課／自治・協働／市民集会システムについて https://www.city.shima.mie.jp/kakuka/shiminseikatsubu/jinkenshiminkyoudoka/jichikyodo/7581.html
105	第3回ご意見シート	「検討します」といった回答ではなく、志摩市の未来を創造する大切な審議会には、委員の質問に対しデータを含む明確な回答をするため、各担当者や副市長なども同席すべき。	◆今後の審議会運営の参考とさせていただく。
106	第3回ご意見シート	「行政運営」に関し、時代に即するのと同時にスピード感のある運営も今は大切かと思う。現場では「まず試す」というOODAループやアジャイル的発想を盛り込んだ提案はできないか。	◆計画の推進の中で、新陳代謝を実現するためにも、OODAループやアジャイル的発想について、職員が具体的に実行できるような仕組みについて検討したい。
107	第3回ご意見シート	可能なら事前に質問を受け付けはどうか。資料の配布のタイミングにもよるが、その方が当日整理された発言が望めるのでは。	◆今後の審議会運営の参考とさせていただく。

志摩市総合計画審議会 第1回～第3回における意見とその回答(コメント)

No.	会議	意見の要旨	回答(◇当日の回答コメント、◆今回(会議後)の回答コメント)
108	第3回ご意見シート	成果指標は、現状と課題で指摘された「課題」の解決方向を示すものが分かりやすい。計画策定段階で委員が納得できる設定とすることが大切。	◆それぞれの施策のめざす姿の実現に向けて、行政が何を推し進め、どういった状態を実現していくのか、市民の皆さんにわかりやすい数値目標を掲げる。
109	第3回ご意見シート	成果指標は、下位計画の指標を流用することが多いが、その結果、複数の下位計画を「総合」したものになっていない場合があるため、注意を払うべき。	◆個別計画の指標を流用するのではなく、それぞれの施策のめざす姿の実現に向けた指標の設定を行う。
110	第3回ご意見シート	総合計画は市の最上位計画であり、市がめざすべき姿を設定し、その実現のための行政の進め方を規定する。また、部局間の事業重複を避ける目的もある。行政側は一歩先をゆくイメージで回答を心がけると良い。	◆ご意見を踏まえた回答を心掛ける。